

## 市長記者会見記録

日時：2023年1月17日（火）14時00分～14時12分

場所：第3庁舎18階 講堂

議題：市政一般

### <内容>

#### 《市政一般》

【司会】 ただいまより定例市長記者会見を始めます。本日の議題は市政一般となっております。それでは、早速質疑に入りますが、進行は幹事社の方によりしくお願いいたします。

#### 《阪神・淡路大震災について》

【神奈川（幹事社）】 神奈川新聞です。よろしく申し上げます。本日で阪神大震災から28年となりました。市長の御所感と、市内で耐震化などについて取り組むべき課題があれば教えてください。

【市長】 もう28年たったのかと思いますし、子どもさんだった方ももう成人を過ぎてということなので、記憶が風化してはいけないなと思うと同時に、やはり首都直下のことはいつ起こってもおかしくない状況なので、記憶を風化させず、しっかりと防災対策に取り組んでいきたいと思っておりますし、やはり自助といいますか、自らの命を自らしっかり守っていくという、その姿勢を改めてこういう機会に準備をしっかり整えることを訴えていきたいと思っています。

【神奈川（幹事社）】 耐震化率なんですけれども、たしか90%を超えていて、比較的進んでいるほうだと思うんですけれども、耐震化率の進捗に関しての御認識と課題についてあれば教えてください。

【市長】 公共施設のほうはいいんですけれども、いわゆる旧耐震時代の一般家庭というところが大きな課題となっております。そういうところは高齢者が多く住むので、耐震のためのということに全然関心が向けられていないというか、もういいよというふうな、わざわざそこにまたお金を投資するというのをしない方が非常に多くて、そこが大きな課題だと思っています。御面倒な手続もあるかもしれませんが、ぜひ大切な命を守っていただくために、耐震のための診断を受けていただくことと、それから、助成制度も用意していますので、ぜひそういったものを御利用いただきたいと思っています。プッシュしても、なかなかそこに届かないという課題を感じて

います。

#### 《ふれあいネット予約の不正行為について》

【神奈川（幹事社）】 分かりました。ありがとうございます。

話変わるんですけども、先日の議会でも取り上げられていたと思うんですが、市営球場の利用の申込みに関してなんですけれども、特定の団体が球場を独占してしまっていて、ほかの団体が使えなくなっているということで、先ほど、川崎警察署から広報もあったんですけども、他人のアカウントで不正にアクセスして、パスワードをわざと間違えてロックさせて使えないようにして、利用申込みのシステム上で他人がアクセスできないような状態にしてしまっているということで1人逮捕されているんですけども、そういう意味では、利用申込みに関する方法ですとかシステムの改修の余地があるのかとも思うんですけども、その点はどのようにお考えでしょうか。

【市長】 ふれあいネットは、これまでも何回も改修をして、適正な利用という形にするようにしてまいりました。それにしても、まだ不適切に利用されるということがもういたちごっこのようになっていて、大変遺憾に思っています。本当に許し難いと思っています。こういった不適正な利用をすることによって、本来使われるべき人たちが使えないということがあってはならないと思っています、厳正に対処したいと思っています。あらゆる手段で対処しようということは指示を出しております。

【神奈川（幹事社）】 分かりました。ありがとうございます。

#### 《不法係留船の撤去について》

【t v k（幹事社）】 幹事社のt v kです。後ろから失礼いたします。昨日、長く係留を続けていたマリナー号、ようやく撤去ということになりましたけれども、率直に今の受け止めをお願いいたします。

【市長】 ようやくということでありますけれども、かかった費用はしっかりと責任者に請求していくという形で、市民に負担をおかけしないような対処はこれからも続けていきたいと思っています。

【t v k（幹事社）】 ありがとうございます。

幹事社から以上になります。

【神奈川（幹事社）】 各社、ありましたらお願いします。

#### 《二十歳を祝うつどいについて》

【読売】 読売新聞です。先日、二十歳のつどいがありましたけれども、警備を強化された中で逮捕者も出る事態となっておりまして、その辺の受け止めといたしますか、御認識をいただいでよろしいでしょうか。

【市長】 せっかくの日に逮捕者が出るというのは、本当に遺憾だなと思います。警備を強化したんですけれども、そこを擦り抜けてしまったということで残念に思いますし、来年もそういうことがないようにしたいと思っています。一方で、テレビ局の一部は、川崎で騒ぎが起こるんじゃないかということ、とにかく細かいことでも絶対テレビで撮ってやろうみたいな、そういう悪意を感じるというのもあって、あれは報道姿勢として、報道機関としてはどうなんだというすごい憤りを感じています。川崎がさも荒れているかのごとく報道されて、全国からそういうイメージを持たれるのは、あの報道機関の名前を挙げて怒りたいと思っているぐらいです。すいません、何か今日、怒ることが多くて申し訳ありません。

【読売】 ありがとうございます。

【司会】 ほかに御質問ございますか。

#### 《特別職の報酬等について》

【時事】 時事通信です。昨日、特別職報酬等審議会の答申があつて、残念ながら据置きということなんですけれども、全国的に首長、政治家の報酬サイトとか、先進国の中では各国に比べても安いと思うんですけれども、その辺は市長御自身のお考えはどうでしょうか。

【市長】 市内の各界を代表される皆さんの中で御審議をいただいて、総合的な見地から据え置くことが望ましいというのは、まさに今の現況を的確に表していただいているのかなとは思いますが、それをしっかりと尊重していきたいと思っています。特別職の報酬が高いか低いかと言われれば、退職金は高い、報酬は低いというアンバランスさは、いつも当選以来申し上げてきているところですが、これだけ報酬を頂いておいて、まだ低いと思うこと自体が、多分市民の皆さんから見ると違和感が相当あるんじゃないかと思っています。そういう意味では、適正に御判断いただいているのではないかとと思っています。

【時事】 ありがとうございます。

#### 《公害患者団体からの公開質問状について》

【読売】 読売新聞です。昨日、公害患者団体が公開質問状を出されまして、その内容というよりは、要するに、市がこの件について対話を求めても応じてくれないと。その結果、こういうものを出したんだということをおっしゃっていました。その点について、市長さんはどのようにお感じになって……。

【市長】 私、まだ質問状なるものを全く見ていないので、どういうものかというのは、中身がない中でコメントはしづらいんですけれども、これまでも言った言わない

話みたいなのがあって、言ったこともかなり解釈を曲げられて、あたかもそういうふうに言ったかのような発言をしてとかというふうなものもあるので、正直、文章でお答えするのが最も正確で正しいお答えの仕方だという思いをさらに強くしているぐらいであります。

【読売】 解釈を曲げられてというのは、市長さんの御発言……。

【市長】 いえ、僕ということではなくて、報告を聞いている中では、これまで言ってきた話も、事実じゃないことが、あたかも言っているかのように解釈をされてという話も聞いていて、そういうことがある限り、しっかり文書でお答えするというのが妥当だろうと、正確さをしっかりと期していきたいと思うので、この姿勢は貫いていこうと、むしろ思いを強くしているぐらいです。

【読売】 ふだんは対話を旨とする市長さんが、この件だけはどうもかたくなで、ちょっと対応が違うなど感じているわけなんですけれども、例えば、この対応はどっかで変わる可能性はあるんですかね。

【市長】 対応が変わるですか。

【読売】 はい。例えば、予算が通ったら何かお話ができるとか、そういう問題ではない……。

【市長】 特に、はい。

【読売】 今のお話ですと、担当者を通していろいろな情報を得ておられるようですね。けれども、市長さんの通常の行動として、例えば車座集会なんていうのがございますよね。そういうところで直接意見をぶつけ合うというか、そんなお考えはないんですかね。

【市長】 ないですね。

【読売】 何か、特定の団体を特別に扱っているような気がしてならないんですよ。

【市長】 そうでもないです。

【読売】 取りようによっては弱者いじめと映りかねないので、市長さんのお考えをはっきり表明されたほうが市民もすっきりするんじゃないかな。

【市長】 表明というか、答申を受けて、総合的なアレルギー対策をこれからお示しすることになりますので、それが市の考え方になりますので、それを見ていただきたいと思います。

【読売】 以上です。ありがとうございます。

【司会】 ほかに質問ございますか。

それでは、以上をもちまして市長記者会見を終了いたします。ありがとうございます

した。

(以上)

- 
- ・この記録は、重複した言葉づかい、明らかな言い直しや質問項目などを整理した上で掲載しています。

(お問合せ) 川崎市役所総務企画局シティプロモーション推進室報道担当

電話番号：044(200)2355